斎賀医院壁新聞

文献情報と医院案内 斎賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

検索

<< 2022年02月 >> 日月火水木金土

2 3 4 5 1 <u>8</u> 9 10 11 <u>12</u> 13 <u>14</u> 15 <u>16</u> 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26

27 28 最近の記事

(02/26)不明熱の再考 (02/25)川崎病再考

(02/22)川崎病の長期予後

(02/21)<u>ヘモグロビンA1cの糖尿病</u>

(02/16)高齢者の大腸ファイバー <u>検査</u>

最近のコメント

果・その2 by (02/04) . ワクチン接 <u>5~11歳のファイザ-</u> <u>種・その1</u> by (01/23) <u>オミクロン株はパンデミックから</u> <u>季節性への始まりか?</u> by (01/11)

オミクロン株は軽症? by (01/08) 血圧を上げる薬剤 by (12/12)

タグクラウド

カテゴリ

<u>小児科(210)</u> 循環器(236)

<u>消化器・PPI</u>(144) 感染症 · 衛生(261)

<u>糖尿病</u>(125)

<u>喘息・呼吸器・アレルギー</u>(96)

<u>インフルエンザ</u>(105) <u>肝臓・肝炎(61)</u>

薬・抗生剤・サプリメント・栄養 指導(47)

脳・神経・精神・睡眠障害(46) 整形外科・痛風・高尿酸血症(31)

<u>ワクチン</u>(65) <u>癌関係</u>(11)

<u>脂質異常(28)</u>

甲状腺・副甲状腺(19)

<u>婦人科</u>(9)

<u>泌尿器・腎臓・前立腺(39)</u>

<u>熱中症</u>(7) 日記(21)

その他(78)

過去ログ

<u>2022年02月</u>(12)

2022年01月(16) <u>2021年12月</u>(14)

<u>2021年11月</u>(17)

2021年10月(17)

<u>2021年09月</u>(13)

2021年08月(16) <u>2021年07月</u>(12)

<u>2021年06月</u>(16)

2021年05月(16) <u>2021年04月</u>(14)

2021年03月(18)

2021年02月(19) <u>2021年01月</u>(16)

2020年12月(17)

2020年11月(15)

<u>2020年10月</u>(17)

2020年09月(19)

<u>2020年08月</u>(14)

<u>2020年07月</u>(17) 2020年06月(14)

<u>2020年05月</u>(21) 2020年04月(18)

2020年03月(18)

<u>2020年02月</u>(18) 2020年01月(19)

<u>2019年12月</u>(14)

2019年11月(15) 2019年10月(18)

<u>2019年09月</u>(18)

<< 5~11歳のファイザーワクチン接種・その1 | TOP | オミクロン株を甘く見てはいけない >>

2022年01月24日

5~11歳のファイザーワクチン接種・その2

5~11歳のファイザーワクチン接種・その2

COVID-19 Vaccine Safety in Children Aged 5–11 Years – United States, November 3–December 19, 2021



アメリカのCDC発行MMWRが、5~11歳へのファイザーワクチン接種の安全性に関して、 報告がありました。

前回のブログではフェーズ $1\sim3$ の報告でしたが、今回のMMWRは実地臨床でのデータです。 11月3日〜12月19日までに、アメリカでは5〜11歳に約870万回接種しています。 2つのデータ収集がなされています。一つは医療従事者を介したVAERSシステムと、もう一つはワクチン接種後に、本人もしくは保護者のスマホを利用したV-safeシステムです。

VAERSシステムは、11月3日~12月19日までに4,249例の報告がありました。 97.6%は軽症で、注射部位の疼痛、一過性の倦怠感がありました。

深刻な有害事象は非常に稀で、100例の報告です。

発熱が29例、嘔吐21例、トロポニン上昇5例が主です。

以前の報告(preliminary)では心筋炎が15例報告されており11例が認定され、その中の7例は 回復し、4例は回復過程との事です。

12例が痙攣発作を起こしています。

失神発作や熱性痙攣を含めた痙攣の既往がありましたが、5例は新規の痙攣発作でした。 死亡が2例報告されていますが、病弱な小児で因果関係は不明です。

(下記に日本語訳を掲載します。)

報告	数 %				
非深刻なレポート(n = 4,14	19)	深刻なレポート§(r	n = 100)	
有害事象なし†	1,157	27.9	光热	29	29.0
製品準備問題	925	22.3	N(n);	21	21.0
誤った用量投与	675	16.3	トロポニン増加	15	15.0
アンダードーズ	324	7.8	N456	12	12.0
項():	316	7.6	心エコー図正常	12	12.0
発熱	291	7.0	血液検査	11	11.0
391466	255	6.2	CRP 上界	11	11.0
失神	255	6.2	SARS-CoV-2 テスト	E21: 11	11.0
めまい	244	5.9	虫乘炎	10	10.0
疲労	201	4.8	心電図正常	10	10.0
吐き気	192	4.6	9046	10	10.0
幕麻疹	186	4.5	発信	10	10.0
発疹	166	4.0	発作	10	10.0
冷悠	151	3.6	集中治療	9	9.0

全血球数正常

8.0

(下記に原文を掲載します。)

Symptom, sign, diagnostic result, or condition (MedDRA PT)	No. reporting	% Reporting	
Nonserious reports (n = 4,149)			
No adverse event†	1.157	27.9	
Product preparation issue	925	22.3	
Incorrect dose administered	675	16.3	
Underdose	324	7.8	
Vomiting	316	7.6	
Fever	291	7.0	
Headache	255	6.2	
Syncope	255	6.2	
Dizziness	244	5.9	
Fatigue	201	4.8	
Nausea	192	4.6	
Urticaria	186	4.5	
Rash	166	4.0	
Pallor	151	3.6	
Product storage error	146	3.5	
Serious reports ⁵ (n = 100)			
Fever	29	29.0	
Vomiting	21	21.0	
Troponin increased	15	15.0	
Chest pain	12	12.0	
Echocardiogram normal	12	12.0	
Blood test	11	11.0	
C-reactive protein increased	11	11.0	
SARS-CoV-2 test negative	11	11.0	
Appendicitis	10	10.0	
Electrocardiogram normal	10	10.0	
Headache	10	10.0	
Rash	10	10.0	
Selzure	10	10.0	
Intensive care	9	9.0	
Full blood count named			

V-safeシステムは同じ期間(11月3日~12月19日まで)で42,504例の報告です。 1回目の接種後に日常生活に支障をきたした小児は5.1%で、2回目の接種では7.4%でした。

<u>2019年08月</u> (14)
2019年07月(14)
<u>2019年06月</u> (16)
2019年05月(14)
2019年04月(18)
2019年03月(19)
2019年02月(19)
<u>2019年01月</u> (15)
<u>2018年12月</u> (16)
<u>2018年11月</u> (20)
<u>2018年10月</u> (20)
<u>2018年09月</u> (18)
<u>2018年08月</u> (24)
<u>2018年07月</u> (18)
<u>2018年06月</u> (18)
<u>2018年05月</u> (20)
<u>2018年04月</u> (19)
<u>2018年03月</u> (20)
2018年02月(14)
<u>2018年01月</u> (14)
以降はカテゴリーで検索してくだ
さい。

RDF Site Summary RSS 2.0

	% of v-safe enrollees reporting reaction or health impact*		
Event	Dose 1 (N = 42,504)	Dose 2 (n = 29,899)	
Any injection site reaction	54.8	57.5	
Itching	3.8	3.7	
Pain	52.7	55.8	
Redness	3.7	4.4	
Swelling	3.9	4.9	
Any systemic reaction	34.7	40.9	
Abdominal pain	5.1	6.4	
Myalgia	7.1	10.2	
Chills	3.9	6.8	
Diarrhea	2.6	2.2	
Fatigue	20.1	25.9	
Fever	7.9	13.4	
Headache	13.9	19.8	
Joint pain	2.1	2.9	
Nausea	5.0	6.9	
Rash	1.2	1.0	
Vomiting	2.3	2.7	
Any health impact	10.9	15.1	
Unable to perform normal daily activities	5.1	7.4	
Unable to attend school	7.9	10.9	
Needed medical care	1.2	1.1	
Telehealth	0.3	0.2	
Clinic	0.6	0.6	
Emergency visit	0.1	0.1	
Hospitalization	0.02	0.02	

考察)

Preliminaryの報告を支持する結果です。

懸案の心筋炎は12~29歳に認められましたが、5~11歳では他の報告と併せても極めて稀です。 2例の死亡例が報告されていますが、慢性の多疾患を有していました。その因果関係は不明です。 局所の有害事象も5~11歳は12~15歳と比較して軽度でした。 14例が入院しています。ワクチンとの因果関係は現在調査中です。

1回目よりも2回目の方が局所所見および全身症状ともに有害事象は多くなる傾向でした。 97.6%は深刻な有害事象はなく安全性が確立されており、パンデミックを乗り切るために $5{\sim}11$ 歳のワクチン接種を勧めるべきとしています。

私見)

本院でも勧めて参ります。但し条件として十分な保護者のご理解と、事前に本人の既往歴、 健康状態を把握することが肝要と思っています。 集団接種への参加は、現時点では個人的に行わない予定です。

COVID-19 Vaccine Safety in Children Aged 5–11 Years – United States, November 3– December 19, 2021.pdf

0 いいね!

ツイート 【 ブックマーク

【ワクチンの最新記事】

ファイゲーワクチンのブスター接種 3回目のワクチンはファイザーかモデルナか.. モデルナワクチンのブスター効果・その2 モデルナワクチンのブスター効果・その1 モデルナワクチンの効果

posted by 斎賀一 at 21:43| <u>ワクチン</u>

